

～さいつ～

佐伊津小学校便り

さわやかあいさつ いっしょけんめい つよい体

令和2年8月20日
No. 8

文責
校長 甲斐 裕一

お盆が過ぎ、毎日が危険な暑さであります。また、新型コロナウイルス感染症も終息の気配どころか、拡大している状況にあります。心配の種は尽きません。

このような中に、本日、2学期をスタートいたしました。8月20日からは、一昔前であれば「夏休み最後の10日間」として、宿題や作品作りの追い込みの時期でしたが、現在ではそのようなこともなく、学習に取り組むこととなります。学校としては、新型コロナウイルス感染症への対策と熱中症予防に最大限の留意をしながら教育活動を展開してまいります。どうか、保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動へご理解とご支援をいただきたいと存じます。

最後になりましたが、夏休み中に交通事故や不審者事案の報告はありませんでした。これも家庭、地域の皆様に子どもたちを見守っていただいた賜と感謝申し上げます。

始業式で話したこと ～「切り替え」～

本日、2学期の始業式を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止と熱中症対策のため、放送で実施しました。

始業式で、私は児童に次のような話をしました。

＜「切り替え上手」になってほしい＞

今日から2学期が始まります。今日は始業式は夏休みと2学期との「切り替えの日」です。夏休みには、少しくらいだらけた生活をしていましたが、今日からは違います。昨日までと違い、ビシッと切り替えてほしいと思います。

そして、この2学期は何事にも「切り替え」を心がけてほしいと思います。学校で私たちは、たくさんの「切り替え」をしながら生活しています。

例えば、○夏休みと2学期 ○授業時間と休み時間 ○話すときと黙って聴くとき
○がんばるときとしっかり休養するとき などがあります。

また、家でも同じように「切り替え」をして生活しています。

例えば、○宿題をするときと遊ぶとき ○ご飯を食べるときとお風呂に入るとき
○テレビを観るときとおうちの方と話すとき などがあります。

自分の生活を注意深くみてみると、他にもたくさんの「切り替え」の場面が見つかると思います。

このように、私たちは1日の中でたくさん「切り替え」をしながら生活しています。ですから、この「切り替え」を上手にできることが、自分の生活を充実したものにするのできるだけでなく、自分の力を伸ばすことになると思います。

どうか、2学期は、ぜひ「切り替え上手」になって、メリハリをつけた生活を心がけて自分の力をますます伸ばして行ってほしいと思います。そのようなみなさんの姿をたくさん見ることができると2学期になることを願っています。

ご家庭におかれましても、ぜひこのことを話題にいただき、「切り替え上手」な子どもたちになるためにご指導いただければ幸いです。